

発達障がい者の社会参加に向けた ネットワーク構想

株式会社くまもとKDSグループ

2024年 11月 6日

本日の流れ

- 01 会社紹介 p4
- 02 発達障がいの概要 p7
- 03 発達障がいと自動車学校 (つばさプラン) p12
- 04 自動車学校と福祉サービス事業 p16
- 05 ネットワーク構想 p20

Introduction

グループ紹介

「自動車学校」から始まった
くまもとKDSグループ(5社)は、
今年で創立61周年を迎えました。



イラスト提供：©dak

Philosophy

経営理念

世のため人のため
社会貢献

Vision

ビジョン

いのちをまもる自動車学校

はぐくむ

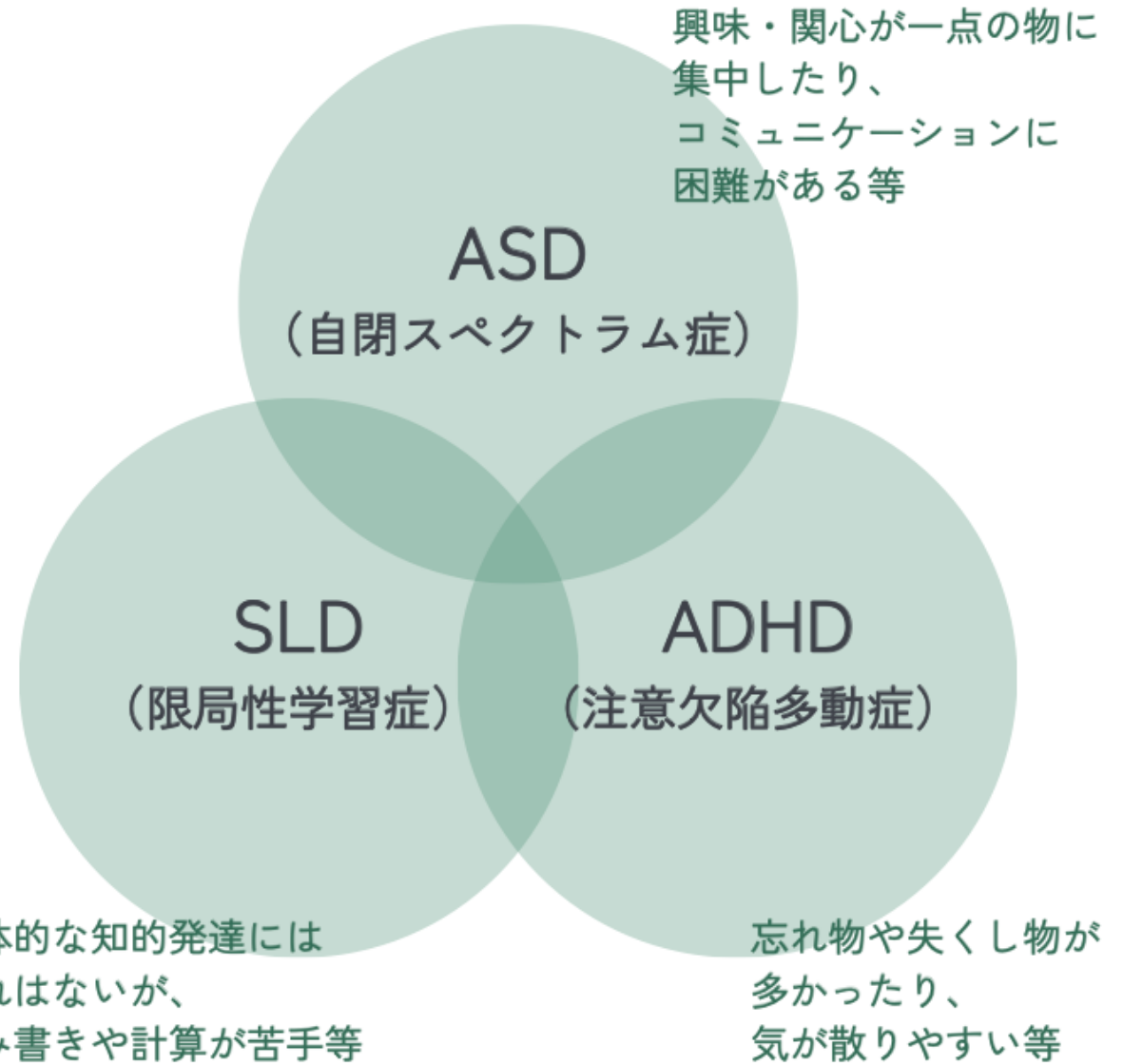
社会へつなぐ

発達障がいとは？

※「障がい」の表記に関して※

くまもとKDSグループでは、法律名や団体名等の固有の名称を除き、「障害」は「障がい」とひらがな表記しています。

発達障がいとは、生まれつきの脳機能の発達の偏りと、その人が過ごす環境や周囲の人との関わりのミスマッチから、社会生活に困難が発生する障害のことを指します。発達障がいは外見からは分かりにくく、その症状や困りごとは十人十色です。



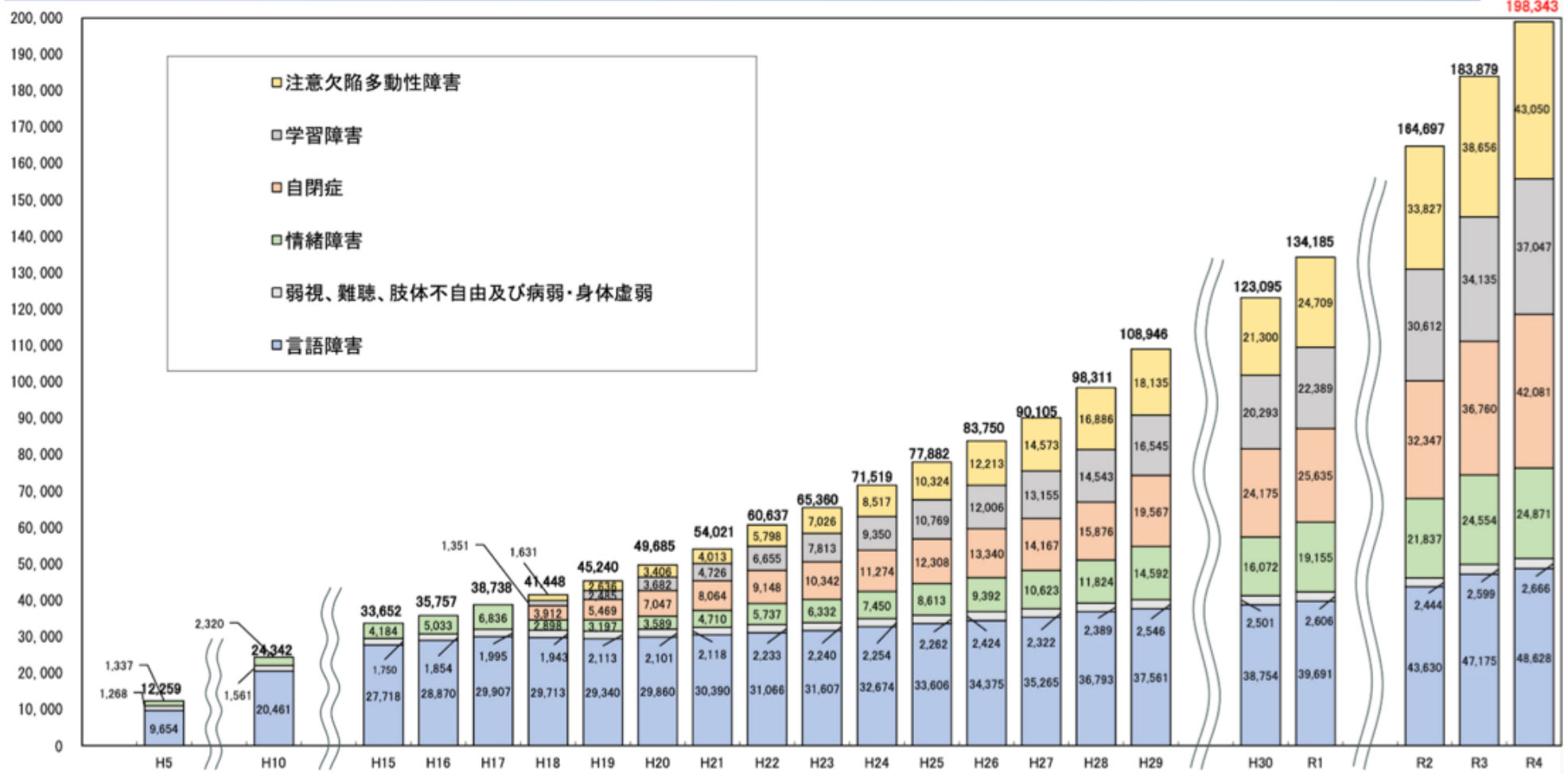
引用：LITALICOジュニア. 「LITALICOジュニアとは」. <https://junior.litalico.jp>, (2024/10/4参照)
参考：大人の発達障害. 「大人の発達障害とは」. <https://www.otona-hattatsu-navi.jp>, (2024/10/4参照)

様々な社会背景から発達障がいの方が年々増加

1 概要



通級による指導を受けている児童生徒数の推移（障害種別）



引用：文部科学省. 「令和4年度通級による指導 実施状況調査結果」. <https://www.mext.go.jp/index.htm>, (2024/10/7参照)

自動車学校の **役割** の変化

■ 平成17年 発達障害者支援法

■ 平成23年8月 障害者基本法が改正

※「発達障害者」が「発達障がい者」として明確に定められた



障がい者の社会参加を実現をする上で運転免許の取得は重要であるとともに、現状の課題となっている。

■ 平成28年6月 発達障害者支援法の改定



国家公安委員会からは、自動車教習所において不当な差別的扱いの禁止や合理的配慮の提供が求められた。

運転免許を取得する上で 起こりうる困りごと

- 言葉や文章を理解するのに時間がかかる
- 指導員からの曖昧な指示が理解しにくい
- 指導員と上手く意思疎通ができず、自分の気持ちを伝えるのが苦手
- こだわりが強く、柔軟な対応が苦手
- 人の多い環境に馴染みにくい、順応に時間がかかる
- 感覚（距離感やスピード感）を調整するのが苦手



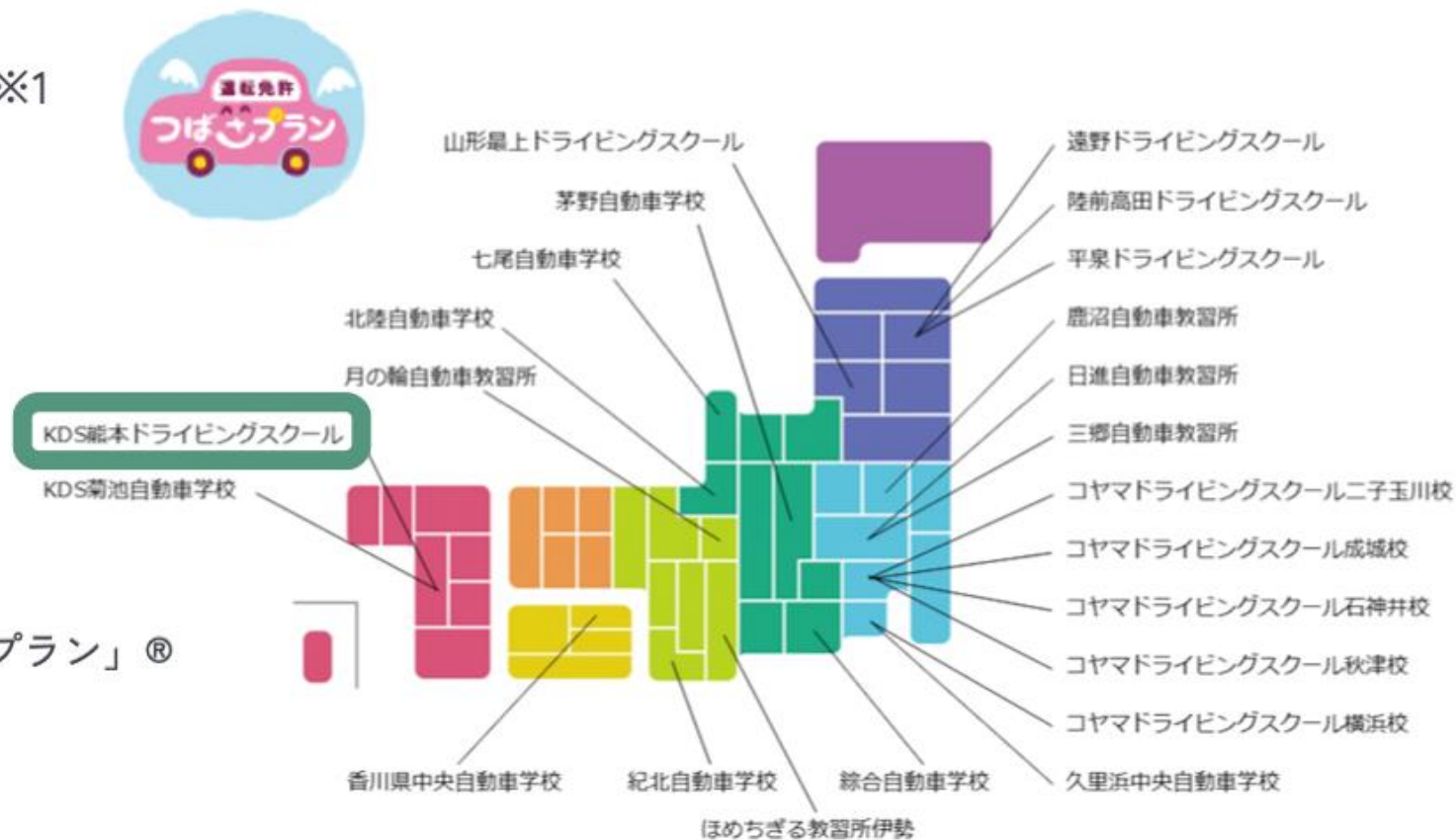
運転免許取得には、マルチタスクが必要
環境と教え方（教育）の課題が顕在化

参考：CONNECT.「発達障害の人でも運転免許は取れる！受けられるサポート内容と合わせて解説！」
<https://www.connect-syurou.com>, (2024/10/10参照)

「運転免許 つばさプラン」®の実施へ

実施校は全国で11校^{※1}
九州では、
KDSグループのみの
実施となっている

※1：パイロット事業や今後「運転免許 つばさプラン」®
を実施予定している自動車学校は含まず。



引用：「運転免許 つばさプラン」®全国研究会.「全国の教習所のご案内」.https://www.tsubasaplan-kenkyukai.com, (2024/10/7参照)

発達障がいの方の運転免許取得を 専門スタッフがサポート

TPA検査

スケジュール
作成

技能教習支援

学科教習支援

学科試験
勉強支援

教習所生活
支援

※「運転免許 つばさプラン」®は、鹿沼自動車学校の登録商標です。

熊本ドライビングスクールにおける 「つばさプラン」®の実績

年	2018~2019	2020	2021	2022	2023	2024	合計
入校数	9	11	18	23	39	35	135名
内訳	卒業	9	11	17	22	18	104名
	教習中	0	0	0	0	0	26名
	退所	0	0	1	1	0	5名
	待機中	0	0	0	0	0	4名

初心運転者の事故件数は **0** 件

※2024年10月1日時点

※初心運転者・・免許を取得して1年以内の方

免許取得だけでは、
社会参加に繋がりにくい



社会的な自立が必要

就職

進学

趣味

一人
暮らし

福祉事業所を立ち上げ、 社会参加まで支援できる体制へ



KDSネクストカフェ

精神・発達障がいのある方が、
自分について学ぶ学校
熊本市指定 就労移行支援事業所（生活訓練併設）

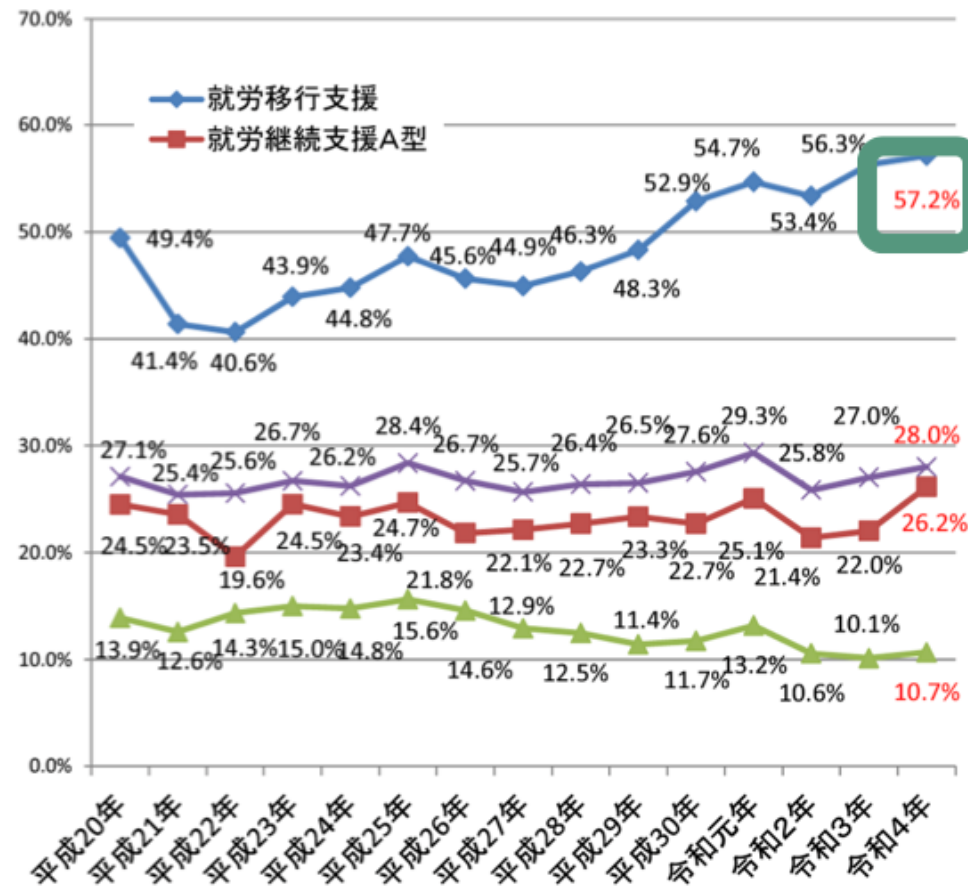


全国の就労移行支援事業所における 平均就職率

厚生労働省の調べ^{※2}では、
就労移行支援から一般就労に
繋がる割合は、
57.2%

※2：令和4年度における調査

＜サービス利用終了者に占める一般就労への移行者割合の推移＞



引用：厚生労働省、「一般就労への移行者数・移行率の推移（事業種別）」. <https://www.mhlw.go.jp/index.html>, (2024/10/11参照)

2024年度 KDSネクストカレッジの就職実績

就労移行支援の定員 **6** 名に対し、

7 名が一般就労

就職率

116 %

また、事業所が開所した2022年4月1日 ~ 2024年10月1日現在までの

就職者数 累計：**14** 名（一般就労）

※なお、退職者数 累計：1名

自動車学校「つばさプラン」® × 福祉サービスでの社会参加支援



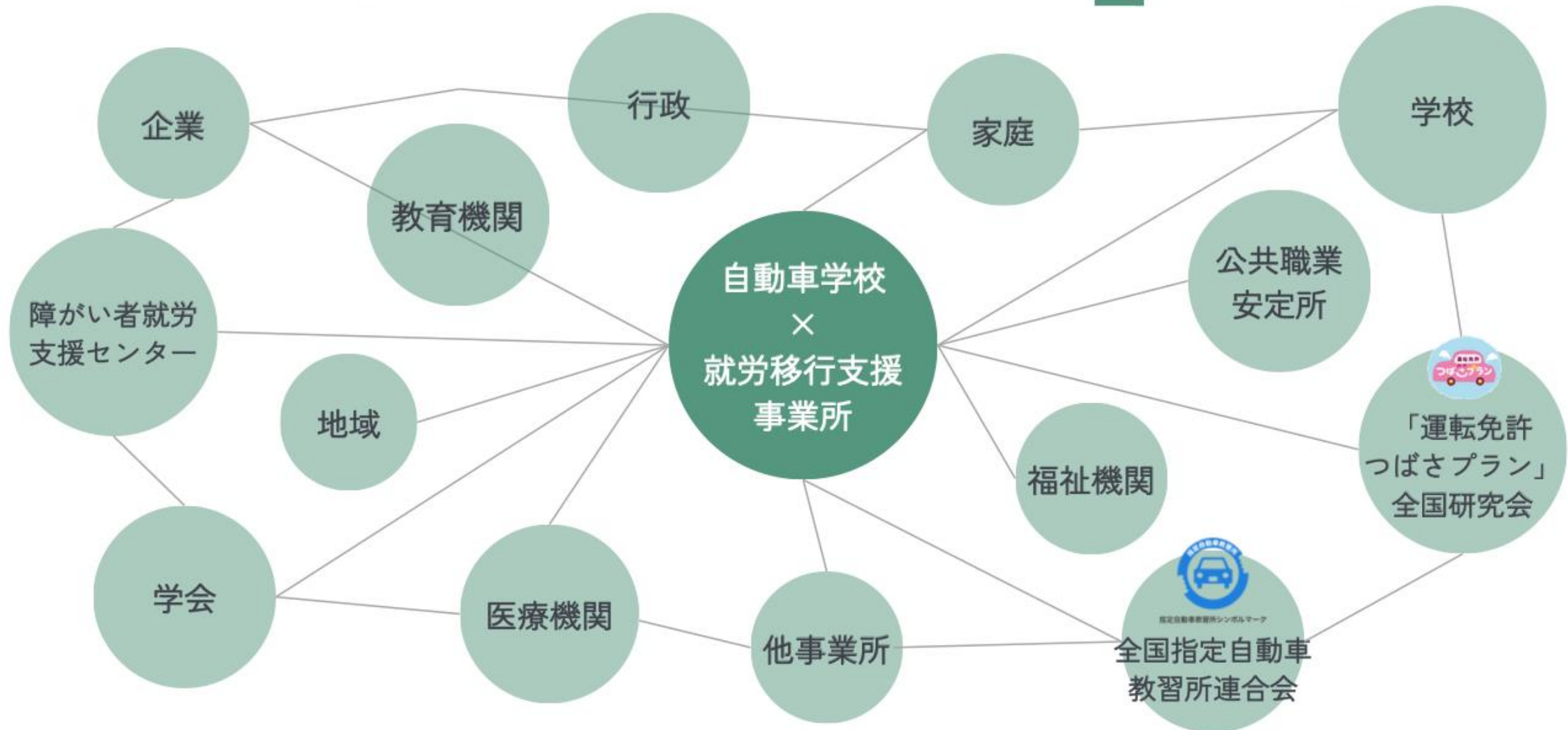
自動車学校での企業実習



福祉事業所での学科教習

熊本県全域への発展

これらの取り組みには、 産学官民の「ネットワーク」が必要





「産」

企業実習の
様子

食品製造・販売
会社さま



「学」

出張講座の
様子

第一学院高等
学校熊本
キャンパスさま

産学官民のネットワーク

「官」

手続きの
様子

ハローワーク
熊本さま



「民」

地域のお祭り
の様子

春日校区民生
児童委員さま



Suggestion

ご提案

働きがい
働きやすい
職場



多様な働き方
多様な人材の
活躍の促進



企業の成長

Thank you!

ご清聴ありがとうございました